



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 三櫻工業株式会社

コード番号 6584 URL <http://www.sanoh.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 篠原 利幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務管理部長 (氏名) 秋山 正貴

TEL 03-5793-8417

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日

平成25年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	49,951	13.9	2,259	10.0	2,506	43.8	1,120	23.1
25年3月期第2四半期	43,848	24.5	2,054	119.4	1,743	139.6	909	167.1

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 3,338百万円 (717.3%) 25年3月期第2四半期 408百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	30.76	—
25年3月期第2四半期	24.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年3月期第2四半期	85,781	—	41,395	—	45.3	1,068.68
25年3月期	74,873	—	38,512	—	48.6	999.41

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 38,896百万円 25年3月期 36,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.50	—	10.50	21.00
26年3月期	—	10.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	11.50	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期期末配当金の内訳 普通配当 10円50銭 記念配当 1円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	108,000	17.3	4,500	24.1	4,600	37.8	2,300	41.2	63.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	37,112,000 株	25年3月期	37,112,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	716,027 株	25年3月期	715,944 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	36,396,030 株	25年3月期2Q	36,396,196 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び注意事項については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経済環境は、米国では緩やかな景気回復の傾向が続きましたものの、欧州では債務問題による停滞感が継続しております。アジアでは中国・インドの経済成長率の低下が懸念され、先行きへの不透明感が続いております。日本では、政府・日銀の経済政策の効果により、景気持ち直しの期待が高まりました。

自動車業界におきましては、日本では国内市場の伸び悩みおよび輸出の減少により自動車の生産・販売は前年同期を下回りましたが、北米・中南米、アジアでは伸展が見られました。

このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品は、取引先自動車メーカーにおける自動車生産の増加傾向が続いたことにより、前年同期と比べて生産が増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は499億51百万円（前年同期比13.9%増）となりました。営業利益は22億59百万円（前年同期比10.0%増）、経常利益は25億6百万円（前年同期比43.8%増）、四半期純利益は11億20百万円（前年同期比23.1%増）と増収増益となりました。

製品別では、車輛配管製品（ブレーキ・燃料配管用等）、エンジンシステム向けのブレイジング製品（燃料噴射用、冷却水循環用、オイル冷却用等）、および樹脂製品（クイックコネクタ、樹脂チューブ製品等）のいずれの製品も、前期と比べて売上が増加いたしました。また、車輻安全製品（シートベルト用）は売上が減少いたしました。

所在地別セグメントの業績は、以下のとおりであります。

① 日本

国内自動車生産台数の減少による販売減少により、売上高は200億84百万円（前年同期比6.8%減）となりましたが、業務の効率化による費用削減の効果などにより、営業利益は17億52百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

② 北南米

新規受注製品の増加および為替換算による影響などにより、売上高は164億44百万円（前年同期比31.9%増）となりましたが、新規受注製品の立ち上げに関連する費用等が増加したため、営業利益は23百万円（前年同期比94.1%減）となりました。

③ 欧州

英国等の取引先自動車メーカーからの受注の増加および為替換算による影響などにより、売上高は25億36百万円（前年同期比30.3%増）となりました。また、営業利益は、業務の効率化による費用削減の効果により改善し、30百万円（前年同期は3百万円の営業損失）となりました。

④ 中国

取引先自動車メーカーの生産調整による影響を受けたものの、為替換算による影響などにより、売上高は36億40百万円（前年同期比20.7%増）となりました。しかしながら、新規製造拠点の立ち上がり費用を計上したこと等により1億64百万円の営業損失（前年同期は99百万円の営業損失）となりました。

⑤ アジア

東南アジアにおける自動車市場が伸長したことおよび為替換算による影響などにより、売上高は72億47百万円（前年同期比49.0%増）、営業利益は8億52百万円（前年同期比239.4%増）と大幅な増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産等の状況

当第2四半期末の総資産は857億81百万円となり、前連結会計年度末に比べて109億8百万円増加しました。主な要因は現金及び預金の増加36億78百万円、売上債権の増加19億70百万円、たな卸資産の増加10億11百万円、有形固定資産の増加28億58百万円、投資有価証券の増加7億51百万円等であります。

負債合計は443億85百万円となり、前連結会計年度末に比べて80億24百万円増加しました。主な要因は仕入債務の増加3億37百万円、短期借入金の増加21億30百万円、未払金の増加11億22百万円、賞与引当金の増加1億51百万円、長期借入金の増加37億12百万円、退職給付引当金の増加4億55百万円等であります。

純資産は413億95百万円となり、前連結会計年度末に比べて28億84百万円増加しました。主な要因は四半期純利益による増加11億20百万円、配当金支払による減少3億82百万円、その他有価証券評価差額金の増加4億80百万円、為替換算調整勘定の増加13億4百万円等であります。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が23億63百万円、減価償却費が22億41百万円、売上債権の増加による資金減が12億72百万円、未払金の増加による資金増が9億91百万円、法人税等の支払による資金減が12億63百万円などにより、29億31百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が36億82百万円あったことなどにより、38億83百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の増加による収入51億61百万円、長期借入金の返済による支出9億84百万円などにより、43億62百万円の収入となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は、前期末と比較して36億78百万円増加し、113億89百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間において概ね計画通り推移しているため、平成25年5月14日の「平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,842	11,520
受取手形及び売掛金	13,601	15,570
商品及び製品	3,412	3,632
仕掛品	3,072	3,695
原材料及び貯蔵品	7,097	7,265
繰延税金資産	758	778
その他	1,681	2,172
流動資産合計	37,462	44,633
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,423	15,179
機械装置及び運搬具	44,874	48,913
工具、器具及び備品	8,463	8,384
土地	3,844	3,891
リース資産	202	202
建設仮勘定	1,975	2,068
減価償却累計額	△46,876	△48,855
減損損失累計額	△500	△520
有形固定資産合計	26,405	29,263
無形固定資産		
リース資産	75	65
その他	674	621
無形固定資産合計	749	686
投資その他の資産		
投資有価証券	6,087	6,838
長期貸付金	1	2
繰延税金資産	3,606	3,598
その他	563	761
投資その他の資産合計	10,257	11,200
固定資産合計	37,411	41,148
資産合計	74,873	85,781

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,068	10,405
短期借入金	8,563	10,693
未払金	1,139	2,261
リース債務	71	63
未払法人税等	1,251	1,142
未払消費税等	215	206
賞与引当金	833	984
役員賞与引当金	28	30
製品保証引当金	143	135
その他	1,289	1,581
流動負債合計	23,600	27,500
固定負債		
長期借入金	2,027	5,738
リース債務	91	69
退職給付引当金	10,384	10,840
役員退職慰労引当金	174	174
繰延税金負債	85	64
固定負債合計	12,761	16,885
負債合計	36,361	44,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	2,998	2,998
利益剰余金	30,556	31,293
自己株式	△477	△477
株主資本合計	36,558	37,295
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,245	2,725
為替換算調整勘定	△2,428	△1,124
その他の包括利益累計額合計	△183	1,601
少数株主持分	2,137	2,500
純資産合計	38,512	41,395
負債純資産合計	74,873	85,781

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	43,848	49,951
売上原価	37,030	41,773
売上総利益	6,819	8,178
販売費及び一般管理費	4,764	5,919
営業利益	2,054	2,259
営業外収益		
受取利息	8	17
受取配当金	46	55
為替差益	—	379
その他	27	34
営業外収益合計	81	484
営業外費用		
支払利息	130	191
為替差損	231	—
その他	32	46
営業外費用合計	393	238
経常利益	1,743	2,506
特別利益		
固定資産売却益	6	1
受取保険金	125	—
特別利益合計	130	1
特別損失		
固定資産除却損	48	144
特別損失合計	48	144
税金等調整前四半期純利益	1,825	2,363
法人税、住民税及び事業税	740	1,150
法人税等調整額	108	△165
法人税等合計	848	986
少数株主損益調整前四半期純利益	978	1,377
少数株主利益	68	258
四半期純利益	909	1,120

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	978	1,377
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△639	480
繰延ヘッジ損益	32	—
為替換算調整勘定	38	1,481
その他の包括利益合計	△569	1,961
四半期包括利益	408	3,338
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	338	2,904
少数株主に係る四半期包括利益	70	435

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,825	2,363
減価償却費	1,873	2,241
有形固定資産除却損	48	144
受取利息及び受取配当金	△54	△72
支払利息	130	192
有形固定資産売却損益 (△は益)	△6	△1
受取保険金	△125	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△287	△1,272
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△614	△67
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,028	△146
未払金の増減額 (△は減少)	△240	991
賞与引当金の増減額 (△は減少)	53	151
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	223	455
その他	△476	△699
小計	1,322	4,282
利息及び配当金の受取額	54	72
利息の支払額	△151	△160
法人税等の支払額	△1,302	△1,263
過年度法人税等の支払額	△659	—
保険金の受取額	125	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△612	2,931
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,432	△3,682
有形固定資産の売却による収入	144	1
投資有価証券の取得による支出	△8	△8
その他	△109	△193
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,404	△3,883
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	924	608
長期借入れによる収入	1,273	5,161
長期借入金の返済による支出	△647	△984
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△346	△382
少数株主への配当金の支払額	△35	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,170	4,362
現金及び現金同等物に係る換算差額	15	268
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,832	3,678
現金及び現金同等物の期首残高	11,178	7,710
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,346	11,389

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	21,552	12,469	1,946	3,015	4,865	43,848	—	43,848
セグメント間 (2) の内部売上高 又は振替高	8,202	47	—	453	23	8,724	△8,724	—
計	29,754	12,516	1,946	3,468	4,888	52,573	△8,724	43,848
セグメント利益 又は損失(△)	1,694	389	△3	△99	251	2,231	△177	2,054

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、たな卸資産等の調整額△45百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	20,084	16,444	2,536	3,640	7,247	49,951	—	49,951
セグメント間 (2) の内部売上高 又は振替高	8,563	72	—	994	109	9,738	△9,738	—
計	28,647	16,516	2,536	4,634	7,356	59,689	△9,738	49,951
セグメント利益 又は損失(△)	1,752	23	30	△164	852	2,492	△233	2,259

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、たな卸資産等の調整額△212百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

当社は、連結子会社のSanoh Europe GmbHを通じて、ドイツの自動車用プラスチック部品メーカー、Geiger Automotive GmbH(以下、Geiger社)の全株式を取得する株式売買契約を平成25年8月20日に締結し、当該契約に基づき平成25年10月29日に同社の株式の100%を取得いたしました。

1. 株式取得の理由

当社は、グローバルサプライヤーとして更なる成長を目指しております。成長戦略として、軽量化製品の重点的な開発を行い、世界5極(日本、中国、欧州、米州、アジア)のグローバル拠点ネットワークを生かし、新製品を拡販していくことを基本方針に掲げております。特に欧州地域においては、欧州系の大手自動車メーカーとの取引の開拓・拡大を重要な成長課題と位置づけております。

今回、当社が株式の取得を予定しているGeiger社は、ドイツに4ヶ所、アメリカに1ヶ所の製造拠点(子会社を含む)を有し、欧州系の自動車メーカーにプラスチック製品を供給するサプライヤーです。当社とGeiger社の技術力・生産力・販売力を統合することにより、特に欧州市場での相乗効果が期待できると判断し、同社の株式を取得しました。

2. 株式取得の相手会社の名称

H. T. P. Investments B. V.
Palatium Beteiligungsgesellschaft UG

3. 買収する会社の概要について

- ① 会社名称 Geiger Automotive GmbH (ガイガー・オートモーティブ・ゲーエムベーハー)
② 事業内容 自動車用プラスチック製品、その他プラスチック製品の製造・販売
③ 連結経営成績及び連結財政状態(平成24年12月期)

売上高	118,632千ユーロ
当期純利益	4,984千ユーロ
総資産	36,809千ユーロ
純資産	17,533千ユーロ

4. 取得価額及び取得後の持分比率

- ① 取得株式の価額
- | | |
|------------|-------------------|
| 取得の対価 | 32百万ユーロ(4,317百万円) |
| 取得に直接要した費用 | 119.7百万円(概算額) |
- ② 取得後の持分比率 100%

5. 資金調達方法

金融機関からの借入